

新学年のスタート 4月8日(月)

学校周辺の桜の花も見ごろとなった4月8日(月)に、春季休業を経て新2年生、新3年生が登校しました。生徒たちは新クラスが発表される日とあって、緊張と期待の入り混じった表情を見せていました。

生徒たちは、まず体育館で着任式に臨み、新しく着任された9名の先生と事務職員の方々に注目していました。校長先生からの紹介の後、着任された先生方を代表して中西教頭先生から、神崎高校生へ激励の言葉が述べられました。

始業式の後には、各部・学年ごとに本校の職員全員が紹介され、生徒たちからはちょっとしたどよめきの声が体育館内に響いていました。

午後1時35分からは、ご来賓8名の方々や多数の新入生保護者のご臨席をいただき、第45回入学式を行いました。芦谷校長先生から新入生に対しては「補い合う力」「心のあり方」「和のある家庭」という、高校生活にお

いて意識してほしい三点が伝えられました。それを受けて、新入生代表の牛尾剛君が力強く宣誓の言葉を述べました。

入学式の後には、新入生保護者も各HR教室へ移動し、新入生ともども担任の言葉に聞き入っていました。

新入生が新たに加わり、神崎高校の新学年がスタートしました。

